

建築設計第2部 Architectural Design 2
-----------------------------------

教員名	鈴木毅 (すずき たけし)、木多道宏 (きた みちひろ)、松原茂樹 (まつばら しげき)							
教員連絡先 (研究室所在地・TEL)	吹田キャンパス S1棟8階811室または821室 電話: 06-6879-7640 または 7641							
E-MAIL アドレス	t-suzuki@arch.eng.osaka-u.ac.jp、kita@arch.eng.osaka-u.ac.jp shigeki@arch.eng.osaka-u.ac.jp							
履修対象	建築工学コース (2年次)							
単位	3	セメスター					4	
受講条件	建築設計第1部を履修していること。							
授業の教育目的・目標 他科目との関連	建築計画、建築構造、建築環境等、建築に関係するすべての分野についての理解に基づく創造的総合化として建築の設計を行う。ここでは、身近で基本的な建築の設計を通して、設計の基本的事項の修得ならびに計画・デザイン・表現等、建築設計全般について学習する。							
学習・教育目標	A	B	C	D	E	F	G	H
	○	○	○					◎
授業計画・概要	テーマ		概要					学習・教育目標
	第1課題 小規模施設 (6回)		街中に建つ小規模施設の設計を行い、短時間でまとめ上げる力を養い、スケール感について学習する。 (高度専門6回)					B、C、 H
	第2課題 独立住宅 (12回)		身近な建築でありながらも建築設計の基本がすべて含まれている独立住宅を対象に、建築設計の基本を学習する。(高度専門12回)					A、B、 C、H
	第3課題 教育施設 (12回)		複合的な機能を持っている教育施設を対象に、異なる機能とスケールを持った空間群の計画と構成について学習する。(高度専門12回)					A、B、 C、H
教科書	日本建築学会編「コンパクト建築設計資料集成」、丸善株式会社							
参考図書・文献等	武者英二、永瀬克己「建築設計演習基礎編 建築デザインの製図法から簡単な設計まで」							
成績評価方法・評価基準	A、Bについては出席状況やプロセスでの意見のやりとりの評価(20%)とし、C、Hについては、構想案、草案、概案、最終提出物の評価(80%)とする。							
オフィスアワー	毎週木曜日 午後5時-7時。※ただし、都合により変更となることもある。							
コメント	定められた日程を遵守し、かつ十分な努力を払うこと。							